

令和8年度 事務事業評価シート（1）

[令和7年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	市民活動施設運営事業（南区）				事業番号	215-014	
担当部署名	南区役所	局	—	部	自治推進課		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	—		施策	—		
			無	取組の方向性	—					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市計 画 2021-2025	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(7)パートナーシップで目標を達成しよう		ターゲット	17.17		
			有	取組	地域住民のつながり強化、多様な主体の協働の促進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		

2	関連計画	—		
3	事業開始年度	平成 18 年度	点検対象年度（個別計画）	令和 8 年度
4	実施根拠	堺市南区区民プラザ管理運営要領		

事業の概要

5	事業の実施主体	各区					
6	事業の対象	市民による自発的で公益性及び非営利性を有する活動を行う団体				対象数	単位
						438	団体
7	事業の目的	NPO法人や市民活動グループ等への支援を通じて、区域内における区民活動の裾野を広げ、法人・組織としての力量の向上に寄与するとともに、全庁的に市民協働を進めることを目的とする。					
8	事業内容	市民活動を行う団体が打ち合わせなどに利用できるミーティングスペースを設置し、「活動を支援する場の提供」を行う。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—					
9	主な支出先	—					
10	公民連携・協働事業	—					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度
	区民プラザ来訪者数	人	目標値	3,786	4,315	3,909	3,909
			実績値	3,923	3,554		
			達成率	104%	82%		
	当該指標を選定した理由	区民プラザ来訪者数の増加は当該事業目的に寄与していると判断できるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	前年度実績の10%増					
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	区民プラザ利用登録団体数（累計）	団体	目標値	444	456	467	
			実績値	434	438		
			達成率	98%	96%		
	当該指標を選定した理由	区民プラザの利用については利用登録が必要なことから、利用登録団体数の増加は当該事業目的に寄与していると判断できるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	令和3年度～6年度までの平均増加率2.5%増					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	市民活動施設運営事業（南区）	事業番号	215-014
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	70	153	365	188	30
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他（ ）	0	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	70	153	365	142	0
	一般財源	0	0	0	46	30
14	人件費（b）	1,880	1,870	1,980	1,980	2,070
15	年間経費（c）=(a)+(b)	1,950	2,023	2,345	2,168	2,100

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	決算				R7	決算		
16	事業費内訳	消耗品費	R8	予算	30		R8	予算		
			R7	決算	0		R7	決算		
	物品等修繕料		R8	予算	0		R8	予算		
			R7	決算			R7	決算		
			R8	予算			R8	予算		
			R7	決算			R7	決算		
			R8	予算			R8	予算		
			R7	決算			R7	決算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和6年度	令和7年度
17	① 区民プラザ来訪者数	人	3,923	3,554
	② 上記①にかかる年間経費	千円	2,023	2,168
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	516	610
	算出についての説明等			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	区民プラザ来訪者数は達成率82%と目標を下回ったものの、これはワークステーションの機器老朽化に伴う運用終了及び改修期間の設定により、施設利用が一時的に制限されたことが主な要因である。また、これに伴い改修費用が発生したことから、単位当たりの経費は一時的に増加している。 一方で、本対応は老朽化設備の整理及び施設機能の再編を目的としたものであり、ワークステーションを廃止し、既存のミーティングルームに加えて新たに1室を整備したことで、会議等に対応できるスペースが拡充された。これにより、今後はより多様な活動ニーズに対応可能な施設環境が整備される見込みである。 令和8年度以降は施設利用の効率化が図られ、単位当たりの経費の抑制につながることが期待される。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	利用登録団体数については達成率96%と引き続き高い水準を維持しており、多くの市民活動団体に対して活動の場の提供を継続的に行うことができた。 さらに、ワークステーションの廃止に伴いミーティングルームを1室増設したことで、会議や交流等に利用できるスペースが拡充され、利用機会の増加が見込まれることから、市民活動の活性化に一層寄与することが期待される。
----	--

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）

20	必要性	■ 高い □ 低い	南区民プラザにおいて市民活動の場を継続的に提供することで、活動団体の維持・発展や地域コミュニティの活性化に寄与しており、本事業は有効かつ必要性が高い。
	有効性	■ 高い □ 低い	